



5月初めの連休が終わり、生徒はようやく落ち着いて授業や学校行事、部活動に取り組むことができるようになりました。1年生は、少しずつ中学校生活に慣れてきて、制服姿もすっかり板についてきたところです。2年生は、1年生から「先輩」と呼ばれ、少し照れくさそうでしたが、中学校2年目となりクラスの団結力などを強く意識するようになりました。3年生は、進路を考えたり、残りわずかとなった部活動に打ち込んだりと、最上級生らしい学校生活を送っています。



それでは、5月の学校の様子の一部を紹介します。

かどがわ励まし隊の力を借りて

数学は、積み重ねの教科です。1年生の学習内容を理解していなければ、2・3年生の学習内容の理解が難しいところがあります。それだけ、1年生の学習が重要ということです。



【励まし隊と1年生の対面式の様子】

さて、かどがわ励まし隊の皆様、本校の1年生数学科の授業サポートボランティア活動をしていただき、4年目に入ります。本年度は、19名の励まし隊の方が分担して、5月24日（水）から授業の支援に入っています。かどがわ励まし隊の皆さんの力を借りて、1年生の数学の学力をつけていきたいと考えています。1年生も、分からない点は積極的に質問するなどして、自ら努力してくれることを期待しているところです。

朝食レストランで「食」を考える

5月22日（月）から2週間にわたり4日間、1年生を対象に、門川町町民課主催事業の「朝食レストラン」が実施されました。前日の下準備と当日の調理は、食のボランティア・ヘルスマイトの皆さんによるものです。本当にありがとうございました。



【朝食レストランの様子】

栄養満点・ボリューム満点の朝食でした。メニューは、以下のとおりです。

- ① 采めし ② 魚のピカタ ③ 切り干し大根の焼きそば
- ④ 中華サラダ ⑤ いりこのごまめ
- ⑥ 野菜のポタージュスープ ⑦ 果物

かなりのボリュームで、完食するのに苦労していた生徒もいましたが、中学生の時期にとらなければならぬ栄養と量なのだそうです。生徒の中には、将来、保護者のもとを離れて生活したり、家庭をもって家族の食事を支えたりする人もいるでしょう。今回の「朝食レストラン」を機に、「食」について、生徒自身が意識したり、家族で話し合ったりしていただくと幸いです。

情報モラル教室を通して

5月29日（月）に、消費者生活センター啓発員を講師に招き、情報モラル教室を実施しました。講話の内容は、「ネット、悪質商法に関するトラブルや対処法」でした。各家庭には、スマホやパソコンなどがあり、ネットにつながる環境があると思います。誰でも被害者になり得るということです。また、悪質商法とは関係なくても、LINE等によるトラブルも懸念されます。



【情報モラル教室の様子】

『子どもの成長を支え育む』かどがわ4か条『』では、第一条に「家庭でメディアの約束を作ります!」とあります。子どもをトラブルなどから守り、健やかな成長をめざす必要があります。今一度、ご家庭でメディアの使い方を確認していただきたいと考えたところです。

2年生奉仕作業を終えて

5月21日（日）に、2年生生徒と保護者による奉仕作業を実施しました。休みにも関わらず、多くの2年生保護者の皆様にご協力いただきました。また、環境厚生委員会の皆様には、前日からグラウンド周辺の草刈りをしていただきました。誠にありがとうございました。当日は、2年生もよく手伝ってくれ、助かりました。

おかげさまで、整った環境の中で、生徒は学習に、部活動の練習に励んでいるところです。